



真野中だより

<校訓> 立志力行 協力親和

真野中学校 3月号(463)号

令和2年3月25日発行

教育目標
3つの心

豊かな人間を目指し たくましく生きる生徒の育成
感謝する心 素直な心 努力する心

「お客様の喜ぶことをしよう」 ～ 3学期終業式 校長講話 ～

校長 渡邊 正人

今日で令和元年度の授業が終わります。皆さんそれぞれに大きく成長したと思います。1年生も2年生も見違えるようになりました。自信をもって進級し、皆さんの大好きな真野中学校をさらに発展させていってください。

さて、今日は、皆さんにあるお話をしてみたいと思います。それは、アメリカのノードストロームというデパートチェーン店のお話です。この会社は元々は靴屋さんから始まりました。この会社のモットーは「お客様の喜ぶことをしよう」というものです。

ある日のこと、ノードストローム社の靴売り場に、一人の婦人がカタログを持ってやってきました。そしてページを開いて一枚の写真を指さし、「この靴をください」と言いました。しかし、あいにくその靴は在庫が切れていて、置いてありませんでした。こういう場合、普通ならばお客様を帰しません。似たような靴を引っ張り出してきて「こちらはいかがですか?」「こちらもお似合いですよ」などと言って違う靴をすすめるものです。

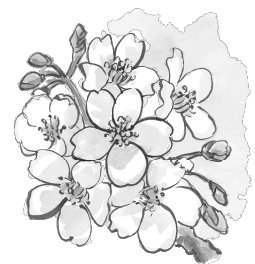
しかし、その店員さんはそうはしませんでした。婦人に在庫が切れていることを告げた後に、「この靴がある場所はわかっています。どうぞご案内します。こちらです。」と言いました。どこへ行くのかと思っていたら、店を出て表通りの向かい側にあるライバル店の前まで誘導し、そして婦人に言いました。「靴はここにございます。お客様、こちらでお買い求めください」

これで婦人はすっかり感激し、店員に言いました。「私はこんな素晴らしいサービスを受けたことはありません。私のためにここまでしてくれるあなたの店を、これからお抱えにしたい」婦人は実際、お店をお抱えできるだけの大富豪だったのです。

むろん店員は、そんな事を知っていたわけではありません。あくまで婦人を落胆させたくない、喜んで帰ってもらおうという気持ちからしたことです。

どうでしょう皆さん、これはアメリカの話ですが、教えられることがたくさんありますね。私たちも、時には自分の損得は抜きにして、相手を喜ばせることをしようではありませんか。そして、そうすることが自分の喜びにできるような人でありたいものです。

今年度の真野中学校を振り返ると、文化祭の地域の方への「おもてなし」や、リコーダー部や3年生の総合福祉学習での福祉施設訪問など、相手（地域の方々）を楽しませたり、喜ばせたりする活動を何回か行ってきました。来年度はさらにコミュニティ・スクールとして学校全体でそうした取組を行っていく年になります。「相手の喜ぶことをする・・・」こんな行いが多ければ多いほど、真野の地域も、もちろん真野中学校もこれまで以上にどんなにか住みよい環境になると思います。皆で頑張っていきましょう。以上で私の話を終わります。



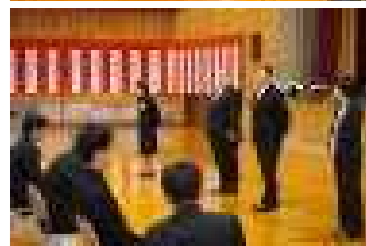
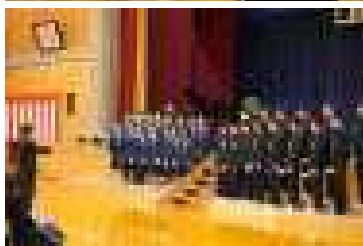
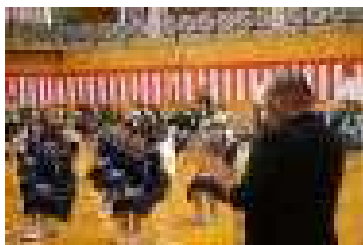
(3学期終業式は臨時休校により行うことはできませんでした。紙面による講話とします。)

第73回 卒業証書授与式

第73回卒業証書授与式は、新型コロナウイルスの影響で、来賓・在校生が参加しない例年と異なる形での開催でした。入場セレモニーもなく、参加する卒業生・保護者の座席の間隔を広く取り、内容を精選し時間短縮された授与式でした。しかし、義務教育修了の証となる卒業証書授与は、石川先生の心のこもった呼名で、校長先生から一人一人に手渡されました。卒業生一人一人の顔には、新たなステップにチャレンジする自覚が感じられ、旅立ちの姿に心が打たれました。

最後は、卒業生による合唱で締めくくりました。練習不足ではありましたが、卒業生の歌声に、中学校3年間をやりきった思いが伝わってきました。

卒業生31名に、幸多きことを祈念しています。卒業、おめでとう!!



3学期の行事から



第2回生徒総会

2月4日(火)の5・6限に、第2回生徒総会が行われました。今回は、年間活動報告と会計中間報告を中心に審議されました。最上級生の3年生が立派に全校をリードし、充実した活動ができたと思います。来年度も、2年生がしっかり受け継いでくれると信じています。

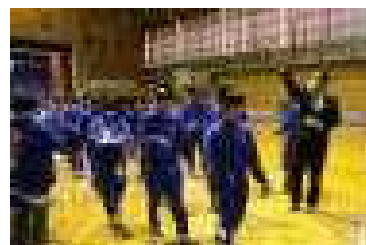
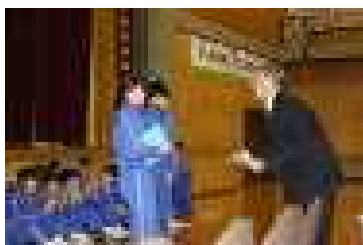


三年生を送る会

2月22日(土)に、恒例の「三年生を送る会」が真野中体育館で行われました。3年生一人一人に、心のこもった手作りのお守りをプレゼントしました。2年生の有志によるバンドやダンス、1・2年生のお祝いメッセージビデオの披露で会場は大変盛り上がりしました。また、3年間の真野中の思い出の写真がステージに映し出されました。3年生には忘れられない思い出になったのではないのでしょうか。最後に3年生からは、先生方一人一人にお礼の言葉とメッセージカードを送り、在校生・両親・地域への感謝が伝えられました。全校生徒のほのぼのとした雰囲気にも包まれ、新生徒会の頑張りが感じられたいい三送会だったと思います。



三送会の後には、PTA総会・学年懇談会が行われました。食堂で行われたP



TA総会では、今年度の事業報告・会計決算中間報告を行いました。今年度は、改革の年と位置付け、組織と活動内容の見直しが検討され、可決されました。保護者の皆様には、一年間多大なご協力をいただき、本当にありがとうございました。

真野地区芸能祭

2月23日(日)
真野ふるさと会館
で真野地区芸能祭

が行われました。毎年参加していますが、今年度は初めて総合郷土で指導に当たられている川野名さん・和田さんが所属している吉栄座の皆さんと生徒がコラボして、一緒に文弥人形を演じました。伝統を継承されている方々の迫力ある振る舞いに圧倒されながらも、生徒も一生懸命演じてくれました。佐渡おけさやリコーダーの出演だけでなく、今回からは司会や受付、照明や裏方の仕事にも中学生が参加し、一緒になって地域の芸能祭を盛り上げることができたと思います。



学校アンケートの結果から

令和元年度も終了し、来年度の準備に取り組んでいます。2学期末に行いました生徒・保護者アンケートに、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

学校の方針や姿勢対応について		思わない	あまり	おおむね	そう思う
一人一人の個を大切に教育に取り組んでいると思いますか。	1学期	1.3	7.9	65.8	25.0
	2学期	0.0	11.3	64.8	23.9
保護者に対して、誠意をもって対応したり、相談に応じたりしていますか。	1学期	1.3	7.9	61.8	28.9
	2学期	0.0	6.9	63.9	29.2
学力向上に向けて積極的に取り組んでいると思いますか。	1学期	0.0	12.0	60.0	28.0
	2学期	1.4	12.7	53.5	32.4
いじめや暴力、問題行動のない学校をつくるために努力していると思いますか。	1学期	1.4	5.6	62.5	30.6
	2学期	0.0	11.1	58.3	30.6
学校は、地域や保護者の意見を取り入れ、反映させていると思いますか。	1学期	1.4	8.1	64.9	25.7
	2学期	0.0	9.7	56.9	33.3

学校の方針や姿勢等について、上記5つの質問をさせていただきました。高い評価を頂きましたが、2学期に少し数値が下がっているものもあります。課題を明確にして、改善を図っていきます。

【保護者自由記述】

- ・文化祭がとてもよかった。内容はいつも同じなのに、生徒を近く感じる事ができたし、学校の様子も伝わってきた。少子化で各学年がほぼ40人程度となっているのに、さみしく感じない。生徒の姿を感じる行事内容は、すばらしいと思いました。先生方の日々の支えを心から感謝してます。
- ・総合郷土が新聞に載っていて、特に力を入れていることを初めて知りました。地域の方にお世話(講師)になり、地域の方を招いて披露することで、ただ学ぶだけでなく、もてなす気持ちを自然と学ぶことができ、とても良いことだと思います。
- ・部活動や委員会活動などの活動時間が重なっているため、部活に参加できない生徒が出てしまう。参加人数が少ないと活動に支障が出てしまう場合もあると思います。多少重なってしまう日があってもしょうがないと思いますが、もう少し配慮していただけるとありがたいです。
- ・「学び舎☆まのびあ」の新しい取組にチャレンジしているところがすばらしいと思います。

(中学校から)

- ・ 令和2年度より全学年で男女混合名簿を採用します、今年度1年生からスタートしましたが、全学年で実施することにしました。
- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、4月実施予定だった新3年生の修学旅行は、時期を変更して行います。そのため、来年度は一部年間行事予定が変わります。新年度初めにお知らせしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いします。



離任される先生方からのメッセージ

◎渡邊 正人 校長（新潟県下越教育事務所へ異動）

2年間お世話になりました。毎日楽しく学校に来られたのも、生徒たちの前で笑顔で立ち続けられたことも、保護者の皆様、地域の皆様、先生方の大きなお力添えがあったからこそです。そして、何より真野の子どもたちが素直で、まさに檀の木のようにしなやかでたくましい生徒に日々成長し続けてくれたからです。真野中にかかわる全ての人に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

◎川原 雅史 先生（佐渡市立新穂中学校へ異動）

平成27年よりお世話になった真野中学校を去るにあたり、非常に晴れ晴れとした清々しい気持ちで一杯です。振り返れば、最初の2年半が激動の日々だったとすれば、後半の2年半は実に安定した日々であり、生徒と共により良い学校づくりに邁進できた幸せな時間であったように思います。素晴らしい生徒、同僚、保護者のみなさまと地域の方々に恵まれた、最高の5年間でした。今後は、一佐渡市民どうしのおつきあいをお願いできればと思います。どうかお元気で。

◎藤井志保美 先生（佐渡市立畑野中学校へ異動）

真野中学校には、産休・育休を除いて3年間お世話になりました。この3年間、みなさんの姿に感動したり、感心したりして充実した日々を過ごすことができました。真剣な表情で学習に取り組む姿、全校生徒のために責任をもって委員会の仕事をする姿、部活動に燃える姿、行事で盛り上がる姿…。元気なあいさつや笑顔も嬉しかったです。4月からも、それぞれの場所で力を発揮してってください。私も頑張ります！ありがとうございました。

◎堀田 菜緒 先生（三条市立栄中学校へ異動）

今まで大変お世話になりました。生徒の皆さんの成長していく姿を近くで見て、数え切れない程の感動をたくさんもらいました。今後は近くで見ることが出来ませんが、いつも心から応援しています。生徒の皆さん、保護者様、地域の方々、先生方、本当にありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。真野中で学んだことを忘れず、新しい場所でも頑張ります。

◎大久保 東 先生（聖籠町立山倉小学校へ異動）

3年間お世話になりました。真野中学校で過ごした3年間はとても楽しく、職員でダンスを披露したことや、真野中生が結婚式にサプライズムービーを送ってくれたこと…。どれも大切な思い出です。真野を離れるのがとても寂しく感じます。皆さんと出会えて本当に良かったです。ありがとうございました。

先生方、大変お世話になりました。新天地でもご活躍ください。

令和2年度 4月の予定

- 6日（月）【弁当持参】着任式、始業式、入学式、PTA入会式
- 7日（火）【給食開始】生活・学習オリエンテーション
- 8日（水）身体計測
- 15日（水）生徒会オリエンテーション
- 21日（火）PTA専門部・学年部会、評議委員会
- 28日（火）授業参観、PTA総会・学級懇談会・懇親会

* コロナウイルスの感染の影響で、刻一刻と状況が変わってきています。そのため、予定が変わることも考えられます。真野中学校では、「さくら連絡網」で必要に応じて情報を発信しております。ご確認ください。何か不明な点等がありましたら、学校（担当：教頭）までにお問い合わせください。

